

平成30年2月1日(木)

報道機関のみなさまへ

釜石労働基準監督署

(担当) 署長 八重樫 祐一

(電話) 0193-23-0651

平成30年2月の釜石労働基準監督署の活動予定(本日現在の予定)をご連絡申し上げます。
お時間ございましたら是非取材をお願い申し上げます。

《《 2月 釜石労働基準監督署の活動予定 》》

2月7日(水) 9:30~終日 沿岸広域振興局大会議室、釜石市~大槌町の漁港

「釜石地区漁港建設安全協議会 漁港工事安全パトロール及び安全講習会」

岩手県沿岸振興局水産部が発注する漁港関連工事に関する安全協議会であり、午前中は振興局4F大会議室において、釜石監督署、海上保安部等から安全衛生教育を行います。

午後は釜石市内~大槌町内で施工中の工事現場をパトロールします。

参加予定者：沿岸広域振興局水産部、釜石市、釜石監督署、施工事業者等約60名

2月13日(火) 13:00~16:00 沿岸広域振興局 土木部

「振興局土木部 工事現場安全パトロール」

建設業協会、沿岸広域振興局土木部、釜石監督署の合同安全パトロールです。

参加予定者：沿岸広域振興局土木部、建設業協会釜石支部、釜石監督署

2月14日(水) 10:00~12:00 大槌町内の建設現場

「大槌町内安全パトロール」

大槌町内で行われている建設工事に対する大槌町建設連合、大槌町、UR都市機構、釜石監督署等の合同安全パトロールです。

参加予定者：大槌町、UR都市機構、施工事業者、釜石監督署

2月15日(木) 9:30~11:30 大林・熊谷・東洋・復建エンジニアリング・中部復建

釜石市片岸・鶴住居地区震災復興事業JV 1階会議室

「平成30年2月度 安全パトロール」

終盤を迎えている釜石市片岸・鶴住居地区に係る工事施工現場のパトロールです。

参加予定者：UR都市機構、釜石監督署、施工事業者等

2月15日(木) 13:30~15:30 会場：釜石・大槌地域産業育成センター(平田)

「第16回 釜石市復興整備事業災害防止協議会」

設立5年目を迎えた釜石市内の復興整備事業の災害防止、暴力団追放等を目的にした協議会であり、当日は釜石市復興推進本部の職員等とともに工事現場のパトロールを行うほか、監督署から災害防止講習を行います。

パトロール現場：竹中土木・山長JV(釜石市平田)

参加予定者：釜石市、沿岸振興局、三陸国道事務所、岩手県土地開発公社、UR都市機構、釜石監督署、工事安全衛生協議会等約30名

2月19日(月) 13:30~16:00 会場：釜石職業訓練協会 会議室

「(公財)岩手労働基準協会 釜石支部「労務管理研修会」

同協会主催の初の労務管理講習会となります。これまで全国安全週間、衛生週間に合わせ安全衛生担当者等の研修会を実施してきたところですが、近年の社会的情勢により「働き方改革」に対応する適正な労務管理が強く求められていることから、本年度より企業の労務管理者を対象とする標記研修会を行うこととしたものです。

内容：時間外労働・過重労働対策について・・・監督署

改正労働契約法 無期転換ルールに備えて・・・特定社労士（全基連）

出席者：釜石支部 会員事業場 約50名

2月20日(火) 13:00~16:00 会場：岩手県トラック協会釜石支部

(日鉄住金物流釜石(株)1階会議室)

「岩手県トラック協会釜石支部 事業者研修会」

交通事故防止、労働災害防止等の意識高揚を目的とした、会員事業所30社に係る釜石警察署、釜石監督署、岩手県トラック協会合同の事業者研修会です。

内容：交通事故防止について・・・釜石警察署

労務・安全管理について・・・監督署

トラック業界の現状と課題について・・・トラック協会

参加予定者：岩手県トラック協会釜石支部会員事業場、釜石警察署、釜石監督署

2月21日(水) 10:00~11:30 事務局：安藤ハザマ釜石西作業所(0193-21-1511)

「釜石花巻道路安全協議会 パトロール」

復興道路として整備されている三陸沿岸道路釜石花巻道路について、施工中の事業者と南三陸国道事務所、釜石監督署の合同安全パトロールです。

パトロール現場：未定

参加予定者：南三陸国道事務所、施工事業体、釜石監督署

2月21日(水) 14:00~15:30 会場：釜石流通団地水産加工業協同組合 2階会議室

「釜石・大槌地区水産加工業災害防止等協議会総会及び安全講習会」

震災により一時活動停止を余儀なくされた同協議会が、一昨年より活動を再開し、管内水産加工業の本格的な稼働に伴い、労働災害防止活動を活性化させていくための総会及び安全衛生講習会です。

講習会内容・・・災害発生状況と防止対策

参加予定者：釜石市、大槌町の水産加工会社（約30名）、釜石監督署

《参考》

釜石労働基準監督署管内における建設業の労働災害発生状況

(平成 29 年 12 月末現在)

| 業種 | 平成 29 年 (速報値) | 平成 28 年 (確定値) | 増減数 | 増減率 | | |
|------|------------------|------------------|-----|--------|--------|--------|
| 全産業計 | ②89 | ②90 | -1 | -1.1% | | |
| 建設業 | 土木工事業 | ①13 | 9 | 4 | 44.4% | |
| | 建築工事業 | 鉄骨・鉄筋家屋 | 4 | 7 | -3 | -42.9% |
| | | 木造家屋 | 6 | 8 | -2 | -25.0% |
| | | その他の建築 | 2 | 3 | -1 | -33.3% |
| | その他の建設業 | 1 | 2 | -1 | -50.0% | |
| 建設業計 | ①26 | 29 | -3 | -10.3% | | |

※労働者死傷病報告による休業4日以上の災害、○は死亡災害件数

釜石監督署管内で発生した死亡労働災害（平成 29 年 1 月～12 月）

| 業種 | 月 | 曜日 | 性別 | 年齢 | 発生状況 |
|-----|------|----|----|------|--|
| 林業 | 11 月 | 月 | 男 | 70 代 | 単独作業でチェーンソーを使用し、カラ松(直径 32cm)を伐倒しようとした際、他のカラ松(直径 35cm)が倒れてきて、被災者がその下敷きになって死亡したものの。 |
| 建設業 | 12 月 | 月 | 男 | 50 代 | 橋梁工事の現場代理人(被災者)が、コンクリート打設後の養生の状況を確認すると部下に告げ、19 時頃見回りに行ったが、翌日の朝、橋脚脇に倒れて死亡しているところを発見された。橋梁工事のために設置した張出し足場から約 20m 墜落したものと推定される。 |